

松仙小学校 体育授業の流れ

時間 (目安)	学習過程	指導のポイント
5分	①めあての確認、準備	めあて、本時の流れの確認をし、見通しをもたせる。前時の振り返りから児童に伝えたいものを1つ、2つ紹介するとよい。準備の際は、教具の運搬、設置時の安全面に気を付ける。
5分	②準備運動、補助運動	本時の活動で動かす部位を意識させ、重点的に伸ばす。主運動につながる動きを行う。（主運動のどの動きにつながるのか理解させる）音楽を活用してもよい。
10分	③主運動 (活動1)	運動量を確保しつつ、関わり合いが活発に行われるような場やルールを工夫する。教師が児童の関わり合いを積極的に価値付ける言葉がけを行う。教師の言葉がけは心情面と技能面の両方から行う。児童同士のアドバイスや補助の仕方について指導する。見学者の意識も高める。
3分	④課題把握	児童が気付いていない視点を示す。児童の動きを紹介する。
10分	⑤主運動 (活動2)	④の学びを生かし合う。自己のめあてを再確認する。
7分	⑥整理運動	呼吸を整え、使った部位をほぐす。
	⑦片付け	片付けの手順を明確に示し、安全意識を喚起させ行う。
5分	⑧まとめ、振り返り	全体でのまとめを行う。その後、個人の振り返りを行い、次時の個人のめあてを設定する。 (時間がない場合は全体のまとめのみを行う)

※ミニホワイトボードを活用し、毎時間掲示できるようにする。

※時間はあくまで目安です。